

今年是非常事態!

クマ出没警報 会津・中通り
クマ出没注意報 浜通り
発令中!
~12月15日

県内人身事故

(10月31日19時 時点)

過去最多20人!

「人身事故を減らすためにできること10箇条」

日の出前、日没後の 徒歩での外出は注意!

日中でも鈴など音の出るものを携行し、山間地では隣の家に行く際にも注意が必要です。



通学路や散歩コースの 安全を確認!

クマが潜みやすい雑木やヤブに囲まれている場所がないか確認し、下刈り等で見通しを良くしましょう。



河川敷は 熊の出没ルート!

ヤブなどで見通せない河川敷には昼夜を問わず絶対に近づかないでください。



犬の散歩時にも 人身事故発生!

散歩ルートや時間に注意してください。外飼いの場合、食べ残しのエサは放置せず処分しましょう。



住宅街や自宅敷地 でも注意!

敷地内や周辺にクマの痕跡がないか確認し、家の外の物音には注意して対応しましょう。



畑、果樹園などの 見回りは車で!

必要に応じて、花火による追い払いも行いましょう。夜間の見回りは止めましょう。



今秋の熊は空腹状態!

カキやクリ、畑の野菜残渣、畜舎の飼料、鶏小屋、倉庫内の米ぬかや穀類が狙われています。戸締まり等を徹底しましょう。



キノコ狩りはリスク高!

たとえ鈴などを携行していても、事故リスクが非常に高いです。



山地や河川作業中も 事故発生!

作業時は花火での追い払い、クマスプレーの携行を徹底してください。



キャンプなど 野外活動も注意!

登山やサイクリング、山間部での観光、散策には注意してください。事前に周辺の出没状況を確認しましょう。



クマに出会わないためにできること



目撃情報を調べましょう

クマがどこにいるのかが知ることが大切です。県警のポリスメールや自然保護課の目撃マップを活用しましょう。情報が得にくい子どもやお年寄りには、家族や周りの方が教えてあげてください。

クマ鈴やラジオなど音のするものを 身につけて行動しましょう

クマの生息している場所では、クマ鈴、ラジオなど音のするものを身につけ、クマに自分の存在を知らせましょう。ヤブや河川敷に入る際は、事前に花火を打つなど追い払いを行いましょう。



各地方振興局で
クマ鈴を貸出します

クマの目撃
マップはこちら



【福島県ホームページ】

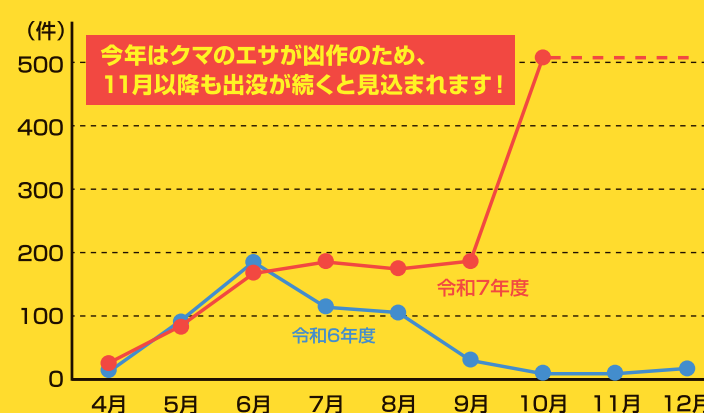
朝夕の登山や散歩、農作業を行う際は、 複数人での行動、クマ鈴等の携帯を徹底しましょう

朝夕はクマが最も活発に行動する時間帯です。朝夕の入山や農作業には十分注意しましょう。

屋外に生ゴミ・野菜・未収穫の果物・ペットフードを 置かないようにしましょう

クマは餌に対する執着が非常に強いです。一度人間の食べ物や生ゴミの味を覚えてしまうと、頻繁に人里へ出没してしまうため、クマの食べ物になるものを置かないようにしましょう。また、畜舎や小屋に侵入し、餌を食べることもあるため、侵入されないよう対策しましょう。

県内クマ目撃件数



(10月29日時点)

福島県自然保護課